

プロジェクト演習
オンラインガイダンス(1)

プロジェクト演習の枠組み

1

お話の流れ

- 1: 位置づけ
- 2: 骨子・構造・目的など
- 3: 履修によって養成を目指す能力
- 4: 結論 プロジェクト演習は・・・
- 5: より詳しい情報はホームページとフェイスブックで

2

位置づけ

「人文社会科学部地域志向教育プログラム」
を構成する授業の一つ



- ・2年次生: プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ
- ・3年次生: 地域PBL演習Ⅰ・Ⅱ内プロジェクト演習Ⅲ・Ⅳ
- ・4年次生: プロジェクト演習(メンター編)Ⅰ・Ⅱ

*「プロジェクト演習(メンター編)」の履修は、「プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ」
又は「同、Ⅲ・Ⅳ」の単位を修得済みであることが条件です

3

骨子

- 1: **自ら選択した課題**に**チーム**で取り組む
- 2: 他学部・他大学からの履修を**歓迎**
- 3: **学生が主人公**・教員は「伴走者」

4

構造

- ・**一斉授業**と**チーム別活動**の組み合わせ
- ・プロジェクトの方向性による分類

A: 総合	B: 地域連携・地域貢献
C: 国際交流・異文化理解	D: PBL型インターンシップ

5

目的

プロジェクトへの取り組みを通じた

実践的・多面的な **学び**

6

参加姿勢の考え方

「自分が動かなければ回らない」
「やむを得ない欠席は必ず生じる」

- ・単位付与の規定時間を自ずと越える活動計画
- **正当な理由**があり、チーム・学外協力者・担当教員に**きちんと報告**した上でのくやむを得ない欠席を一定程度保証

~~「欠席は悪」~~

→ 将来、必要な休暇を取りながら、
支障なく職務をこなしていくトレーニング

7

養成を目指す能力

— 履修の意思決定 → 実際の活動の順に記すと —

- ・未知の世界に踏み出す **チャレンジ精神**
- ・自ら考えて行動する **主体性**
- ・自らの役割をきちんと果たす **誠実性**
- ・チームの一員としての **協調性**
- ・学内・学外の様々な立場の方々と、しっかり意思疎通できる **コミュニケーション能力**

8

ちなみに・・・

経団連新卒採用調査2018

- 1位: **コミュニケーション能力**・・・16年連続1位
- 2位: **主体性**
- 3位: **チャレンジ精神**
- 4位: **協調性**
- 5位: **誠実性**

9

結論

プロジェクト演習は・・・

オモシロオカシクはありません

結構、大変です

でも、流れに沿ってきちんと取り組めば

「**実力**」と「**実績**」を身につけることができます

10

より詳しい情報は

プロジェクト演習HPとFBで！

授業の**理念**や**教材**等はホームページ

- ・プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ
- ・プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ資料庫



活動の様子等はフェイスブック

*人文社会科学部地域志向教育プログラムプロジェクト演習



を参照して下さい 11